

News Release

NTT西日本



西日本電信電話株式会社

(報道発表資料)

2024年12月26日

西日本電信電話株式会社 沖縄支店

「災害時における道路啓開及び通信復旧の相互協力に関する協定書」の締結について

内閣府沖縄総合事務局（局長：三浦健太郎、以下、沖縄総合事務局）、西日本電信電話株式会社沖縄支店（支店長：古江健太郎、以下、NTT西日本）は、沖縄県内で大規模災害が発生した際に、道路啓開作業※及び通信復旧作業を効率的かつ迅速に遂行できるようにするため、「災害時における道路啓開及び通信復旧の相互協力に関する協定書」（以下、連携協定）を締結しました。

本協定締結後は、両者で沖縄県民のみなさまの安全・安心な環境づくりに努めてまいります。

※道路啓開作業：緊急車両等の通行のために、早急に最低限のがれき等を除去し、簡易な段差修正等により救援ルートを開けるための作業

1. 背景・目的

令和6年1月1日（月）に発生した能登半島地震による大規模災害では、道路啓開作業の遅延が課題となりました。

また、沖縄県内でも、地震などの大規模災害により、がれきや倒木、土砂等が道路を閉塞することが想定されており、その一部に損壊した通信設備等が混在する場合、通信障害等の二次被害や道路啓開作業の遅れにつながる恐れがあります。

そのため、沖縄総合事務局とNTT西日本は、相互に連携・協力することで、大規模災害時における効率的かつ迅速な復旧活動を推進し、被災からの早期復旧に努めます。

2. 協定の概要

(1) 相互協力内容

NTT西日本は、道路管理者（沖縄総合事務局）が実施する道路啓開作業により、通信障害等の二次被害が生じないよう、道路啓開作業を開始する前に、通信設備の通信状況や支障線の確認等、道路啓開作業の安全対策を行います。

また、道路管理者（沖縄総合事務局）は、NTT西日本による安全対策を確認した上で、道路啓開作業や通信の復旧活動の支障物（樹木や土砂、通信設備等）をまとめて除去します。

(2) 成果

緊急輸送道路の障害物を除去することで、道路啓開の迅速化、人や物資の運搬及び情報伝達の円滑化を図ります。

3. 今後の取組み

両者は今後、連携協定に基づき、災害復旧活動の連携訓練の実施や連絡会議の開催等を積極的に行うことで連携を深め、大規模災害時における復旧活動の効率性や迅速性を向上してまいります。

<沖縄総合事務局と NTT 西日本の連携イメージ>



※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。